

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平3-100839

⑬ Int. Cl.⁹

G 03 B 17/56
H 04 N 5/225

識別記号

F
D

庁内整理番号

7811-2H
8942-5C

⑭ 公開 平成3年(1991)10月22日

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全3頁)

⑮ 考案の名称 カメラ用アダプタ装置

⑯ 実 願 平2-9603

⑰ 出 願 平2(1990)2月2日

⑱ 考 案 者 吉 田 英 明 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業株式会社内

⑲ 考 案 者 上 高 明 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業株式会社内

⑳ 出 願 人 オリンパス光学工業株式会社 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号

㉑ 代 理 人 弁理士 伊 藤 進

㉒ 実用新案登録請求の範囲

(1) 取付けられるべきカメラ本体の少なくとも一部に対応すべく形成された位置決め部と、

この位置決め部と一体的に構成され、カメラ本体の三脚取付用ねじ穴に取付けられる固定手段と、
を具備したことを特徴とするカメラ用アダプタ装置。

(2) 適合する当該カメラ本体外装部の所定部位と当接することによって、カメラ本体との相対位置を所定位置に維持するための位置決め部と、
アタッチメント装置の保持部と、

上記カメラ本体外装部外面を囲繞するようにして、上記位置決め部をカメラ本体の上記所定部位に当接せしめるための支持メンバーと、
を具備したことを特徴とするカメラ用アダプタ装置。

図面の簡単な説明

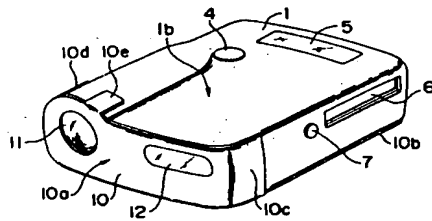
第1図は、本考案の第1実施例を示すカメラ用アダプタ装置の斜視図、第2図は、上記第1実施

例のカメラ用アダプタ装置を電子スチルカメラに取り付けた状態を示す斜視図、第3図は、上記アダプタ装置によって取り付けられたアタッチメントの要部拡大断面図、第4図は、本考案の第2実施例を示すカメラ用アダプタ装置の分解斜視図、第5図は、本考案の第3実施例を示すカメラ用アダプタ装置の分解斜視図、第6図は、上記第3実施例のアダプタ装置装着時の要部拡大断面図、第7図は、本考案の第4実施例を示すカメラ用アダプタ装置の斜視図、第8図は、上記第4実施例のアダプタ装置装着時の要部拡大断面図である。

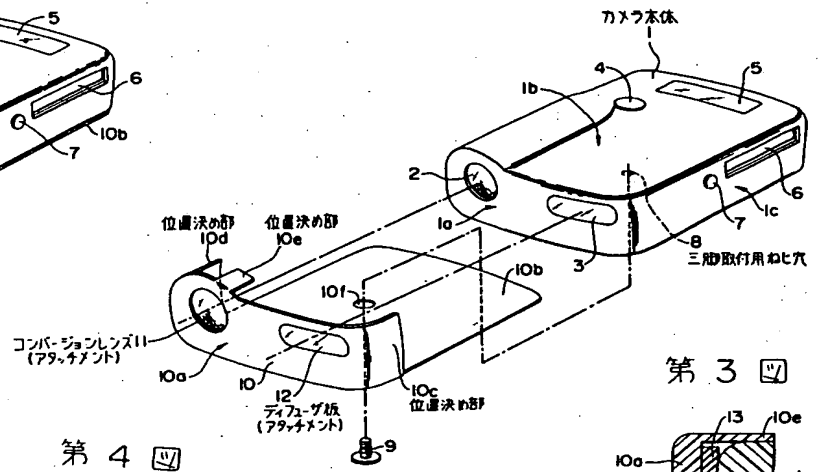
1……カメラ本体、8……三脚取付用ねじ穴、10c~10e、20c~20e……位置決め部、30a~30d、40a~40f……位置決め部、11、21、31、41……コンバージョンレンズ(アタッチメント)、12、22、32、42……ダイフユーザ板(アタッチメント)、30、40……保持部材(保持部)、33……キャリングケース(支持メンバー)、43、44A、44B……帯状取付紐(支持メンバー)。

実開 平3-100839(2)

第2図

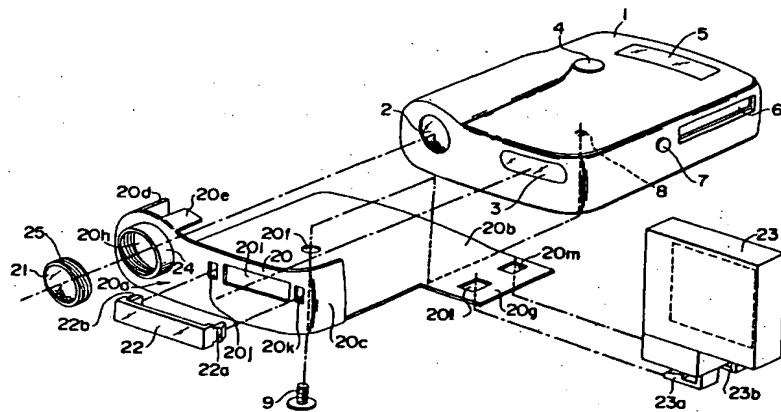
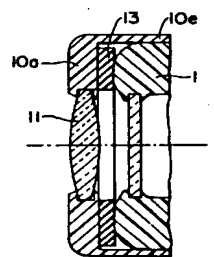


第1図

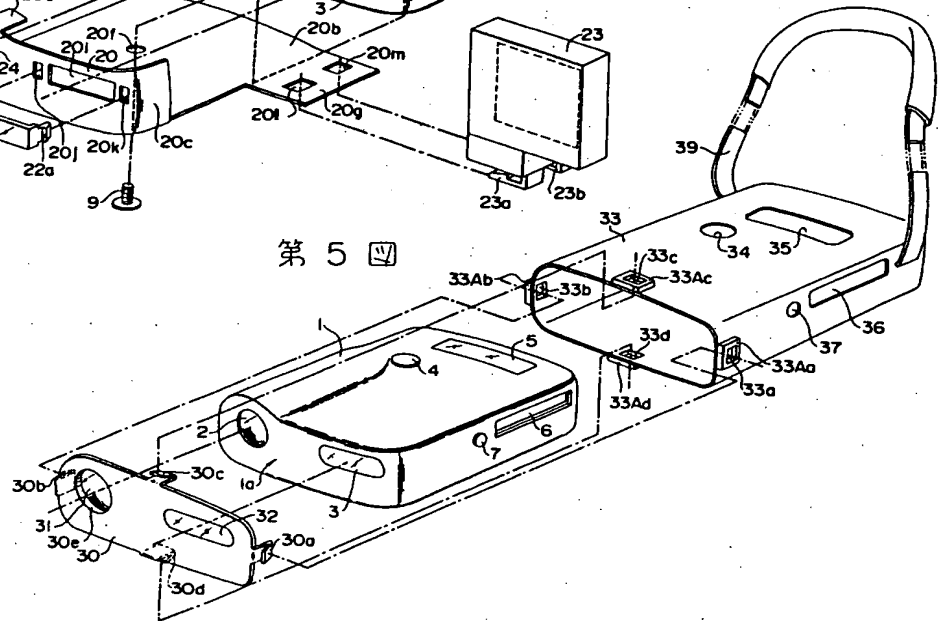


第4図

第3図

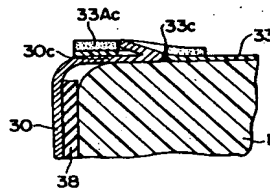


第5図

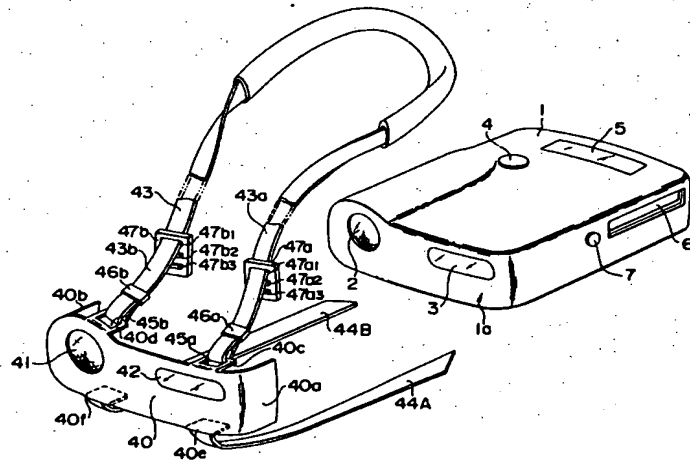


実開 平3-100839(3)

第 6 図



第 7 図



第 8 図

